

京丹後市教育振興計画

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

担当課	担当課長
教育総務課	溝口 容子
学校教育課	小坂 貴寛
生涯学習課	引野 雅文

重点目標	3	子どもを健やかに育む教育環境を充実します
基本の方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。 また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。	

1. 施策の方向性 **PLAN**

1. 子どもの安全・安心の確保	①児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。 ②学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。 ③児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。
2. 学校施設環境等の整備充実	①学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。 ②学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。 ③学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。
3. 個に応じた支援体制の充実	①発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。 ②外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。
4. ボランティアによる学習支援の推進	①市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。 ②市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。

【参考】施策に関連するその他の計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
第2次京丹後市総合計画	市の目指す基本理念、目標、将来像などを示した「基本構想」と、その構想を実現するための各種施策を総合的、計画的に体系化した「基本計画」	平成27年3月	平成27年度～令和6年度	
京丹後市学校施設耐震化計画	耐震化に対する国の動向や財政措置の状況を的確にとらえつつ、本市における学校施設の耐震化を可能な限り早く、計画的に進めていくことを目的に、本計画を定めるもの	平成22年11月	平成22年度～平成26年度	
京丹後市学校再配置基本計画	急速に少子化が進むなか、本市の次代を担っていく子どもたちに、より良い教育環境や教育条件を整えるため、学校力を高めるための学校規模などを考えた学校再配置の取組みを進めていくために策定	平成22年12月	平成23年度～令和2年度	前期(H23～27年度)と後期(H28～R2年度)に区分し、段階的に再配置を進める

2. 主な取組と構成事務事業一覧

PLAN

DO

※各事業の成果・課題については、別紙決算附属資料参照

CHECK

ACT

1. 子どもの安全・安心の確保		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
①	児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導や子ども安心パトロール車の運行等、保護者や地域ボランティアの協力を得ながら、学校内外における安全確保に努めます。					
②	学校再配置による校区の拡充に伴い、遠距離通学用スクールバスの安全な運行管理及び車両管理を実施します。					
③	児童生徒自身の危機対応能力を育むため、各学校の危機管理マニュアルに基づく防災教育や安全教育を計画的・継続的に実施します。					
1	学校医委嘱事業	学校教育課				
	学校保健安全法に基づき、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。		21,368	20,073	19,968	現状維持
2	学務経費	学校教育課				
	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。		5,336	4,963	5,553	現状維持

1. 子どもの安全・安心の確保		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
3	学校安全対策事業	学校教育課	6,013	5,075	6,662	現状維持
	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、児童生徒を事件や事故から守る。					
4	児童教職員健康管理事業	学校教育課	8,609	7,012	8,938	現状維持
	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育活動における安全・安心な環境を整える。					
5	生徒教職員健康管理事業	学校教育課	5,263	5,175	6,042	現状維持
	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全・安心な環境を整える。					
6	小学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	94,857	96,312	93,997	現状維持
	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。					
7	小学校スクールバス購入事業	学校教育課	16,268	-	-	休止
	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた児童の安全な通学手段を確保する。					
8	小学校通学支援事業	学校教育課	292	270	270	現状維持
	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。					
9	中学校スクールバス運行管理事業	学校教育課	75,815	71,569	72,714	現状維持
	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認めた生徒の安全な通学手段を確保する。					
10	中学校スクールバス購入事業	学校教育課	-	-	19,169	改善・効率化
	スクールバスで通学する生徒の安全を確保するため、老朽化した車両の更新を行う。					
11	中学校通学支援事業	学校教育課	302	199	207	現状維持
	自転車通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。					
2. 学校施設環境等の整備充実		決算額(単位:千円)			事務の改善	
主な取り組み		H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性	
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
<p>① 学校再配置に伴う拠点校の施設整備を進めます。</p> <p>② 学校施設耐震化計画に基づき、学校施設の耐震化及び非構造部材の耐震対策を計画的に進めます。</p> <p>③ 学校施設機能の維持・改善のため、老朽化が著しい学校施設の改修・修繕等を計画的に進めます。</p>						
12	学校再配置推進事業	学校教育課	3,348	856	-	縮小
	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。					
13	小学校再配置施設整備事業	教育総務課	-	-	-	終了・廃止
	学校再配置計画に基づく平成30年4月の丹波小学校と新山小学校の再配置に伴い、児童数が増加する新山小学校校舎の増改築工事を行う。(29年度実施)					
14	小学校再配置施設整備事業【繰越】	教育総務課	-	-	-	
	学校再配置に伴い拠点校となる学校施設の改修を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。					
15	小・中学校情報教育環境整備事業(基金事業)【再編交付金活用事業】	学校教育課	44,580	-	-	統合(整理)
	平成26年度に整備した市内の全小中学校27校(小学校20校、中学校7校)の情報教室パソコン等について、平成30年度分のリース料を支払うもの。					
16	小・中学校情報教育環境整備事業【再編交付金活用事業】	学校教育課	86,389	-	-	終了・廃止
	児童生徒の情報教育環境を充実させ一層の教育振興を図るため、全小中学校にICT機器(電子黒板、指導用タブレット等)を整備する。					
17	小学校施設改修事業	教育総務課	181,402	179,624	105,200	現状維持
	老朽化している学校施設が多い中、小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。					
18	小学校施設改修事業【繰越】	教育総務課	-	4,130	-	
	学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。					
19	小学校施設管理事業	教育総務課	27,852	28,372	27,461	現状維持
	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。					
20	中学校施設改修事業	教育総務課	18,043	9,724	26,884	現状維持
	老朽化している学校施設が多い中、中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。					
21	中学校施設改修事業【繰越】	教育総務課	-	8,555	-	
	学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。					

22	中学校施設管理事業	教育総務課	9,953	10,330	10,232	現状維持
	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。					
23	小学校管理運営事業	学校教育課	141,719	136,900	141,297	現状維持
	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。					
24	小学校事務補助経費	学校教育課	1,251	932	-	縮小
	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。					
25	中学校管理運営事業	学校教育課	59,613	59,585	62,390	現状維持
	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。					
26	中学校事務補助経費	学校教育課	4,831	3,382	-	縮小
	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。					
27	網野給食センター管理運営事業	学校教育課	36,989	34,755	38,714	現状維持
	小学校4校(網野北・網野南・島津・橘)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供し、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する。					
28	網野給食センター施設改修事業	教育総務課	1,498	-	-	休止
	安全・安心な給食を提供できるよう、網野学校給食センターの改修工事等を行い、適切な施設管理を行う。					
29	小学校給食管理運営事業	学校教育課	131,013	132,384	159,919	現状維持
	栄養バランスの取れた給食を提供し、児童の心身の健全な発達に寄与する。					
30	中学校給食管理運営事業	学校教育課	40,302	39,231	46,877	現状維持
	栄養バランスの取れた給食を提供し、生徒の心身の健全な発達に寄与する。					
31	学校給食一般経費	学校教育課	1,155	1,139	988	現状維持
	学校給食における衛生管理の徹底を図るとともに、献立研究会の活発な活動を促し、衛生管理や栄養面での充実を図る。					
32	公立学校施設災害復旧事業	教育総務課	788	211	-	縮小
	令和元年10月台風19号の暴風により被災した学校施設の復旧を図る。					
3. 個に応じた支援体制の充実			決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み			H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 発達障害等を含む障害のある子ども一人ひとりのニーズに対応したきめ細かな支援を行うため、学校園と保護者、行政、医療及び関係機関等が広く連携し、乳幼児期から青年期までを見通した特別支援教育を進めます。						
② 外国語を母語とするなど日本語の習得が十分ではない児童生徒に対し、スクールサポーターを配置するなど個別に日本語支援を行う体制を整備します。						
33	小学校スクールサポーター等設置事業《再掲》	学校教育課	-	-	-	現状維持
	スクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。					
34	中学校スクールサポーター等設置事業《再掲》	学校教育課	-	-	-	現状維持
	スクールサポーターを配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。					
4. ボランティアによる学習支援の推進			決算額(単位:千円)			事務の改善
主な取り組み			H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
① 市民のボランティア意識を高め、自らの知識や学習で培った技術などを学校で、児童に紹介する機会づくりを進めます。						
② 市民ボランティアが、地域の中で、子どもたちの活動を支える環境づくりを進めます。						
35	地域学校協働本部事業	生涯学習課	4,325	3,837	3,543	現状維持
	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。					
上記の「主な取り組み」への位置付けが困難な事業			決算額(単位:千円)			事務の改善
事務事業名称・事業内容(実績)			H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性
↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課				
36	日用品費等援助事業	子ども未来課	47	26	45	現状維持
	低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入に要する費用、食事に要する費用、行事への参加に要する費用等の実費徴収額について、費用の一部を助成する。					
37	児童福祉総務一般経費	子ども未来課	8,090	2,990	977	改善・効率化
	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費					
38	教育委員会一般経費	教育総務課	3,897	3,984	4,022	現状維持
	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育委員会を運営する。					

		決算額(単位:千円)			事務の改善	
事務事業名称・事業内容(実績)		担当課	H30決算額	R1決算額	R2予算額	評価を踏まえた今後の方向性
39	事務局一般経費	教育総務課	13,343	7,010	6,556	現状維持
教育委員会事務局の円滑な運営を行う。						
40	学校跡施設管理事業	教育総務課	6,627	4,752	3,245	改善・効率化
学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。						
41	学校教育施設整備基金	教育総務課	-	-	1,583	拡大
旧大宮第三小学校及び旧三津小学校の建物貸付料をもとに、学校教育施設の整備等を進めるため、学校教育施設整備基金に積み立てるもの。						
計			1,061,178	883,357	873,453	

3. 教育振興計画で掲げている主な目標指標

基本的方針	災害や事件・事故等に備えた安全確保のため、学校施設の老朽化対策や耐震化等を計画的に進めるとともに、児童生徒が自らの安全をまもるための能力を身に付けさせる安全教育や、また、ボランティアの協力を得る等、地域が一体となって支える教育環境づくりを進めます。また、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、すべての子どもの健やかな育ちを保障する教育環境を整備します。							
	目標指標	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
主な目標指標			年度	年度	年度	年度	年度	年度
	市立小学校の耐震化	%	88.5	H25	100	R1	100	R6
	市立中学校の耐震化	%	93.5	H25	100	R1	100	R6
	非構造部材の耐震対策	%	0(調査中)	H26	100	R1	100	R6
学校支援ボランティア登録者数	人	427	H25	557	R1	500	R6	

4. 施策の進捗状況の評価と今後の課題[基本的方針の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK **ACT**

進捗状況区分	評価	令和元年度成果と今後の課題
◎ 予定以上に進んでいる	◎	《市立小学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による小学校の耐震化は平成27年度をもって完了した。 《市立中学校の耐震化》 学校施設耐震化計画による中学校の耐震化は平成26年度をもって完了した。 《非構造部材の耐震対策》 国が指導する大規模空間(体育館やランチルームなど200㎡以上の空間を有する箇所等)の非構造部材耐震対策は、平成28年度をもって完了した。 《学校支援ボランティア登録者数》 ボランティア登録者数は名簿の整理を行ったことから減少した。高齢化が進んでいるため、学校のニーズに応じたボランティアの確保が課題である。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

5. 今後の施策展開の考え方(令和2年～令和4年度までの主な取組)

ACT

区分	No.	具体的内容
施策展開の考え方	1	児童生徒を事件や事故から守るため、スクールガード・リーダーによる巡回指導及び子ども安心パトロール車の運行を継続して実施するとともに、除雪活動や子どもたちを見守る地域ボランティア等の拡充を図る。
	2	老朽化が進む学校施設を適切に維持管理を行うとともに教育環境の改善を図るため、計画的にトイレの洋式化事業を進める。また学校施設の長寿命化計画を定め、中長期的な視点で改修等を行う。
	3	特別な支援が必要な子どものニーズに対応するため、学校園へのスクールサポーター(介護支援員)を継続配置するとともに、学校園及び保護者、関係機関が連携し、特別支援教育体制整備の推進を図る。
	4	ボランティア人材の発掘・育成・確保に重点を置きながら、より効果的、効率的なコーディネーターの配置等、多様化する学校ニーズに対応できる推進体制整備を図る。

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	20,073千円	20,077千円	4千円	99.9 %						
	目	02 事務局費					(参考)当初予算額					
	事	04 学校医委嘱事業						20,052千円	課	学校教育課		
細事	01 学校医委嘱事業											
基本計画		26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源								
目的	学校保健安全法に基づき、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。											
主要な事務・事業の概要	○報酬		20,050千円									
	・医師報酬											
	小学校	17人	6,087千円									
	中学校	6人	2,629千円									
	・歯科医報酬											
	小学校	17人	6,087千円									
	中学校	6人	2,629千円									
	・薬剤師報酬											
	小学校	17人	2,064千円									
	中学校	6人	554千円									
	○旅費											
	・費用弁償		23千円	成果・課題	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図ることができた。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	4,963千円	5,125千円	162千円	96.8 %						
	目	02 事務局費					(参考)当初予算額					
	事	05 学務経費						5,125千円	課	学校教育課		
細事	01 学務経費											
基本計画		26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源								
目的	学齢簿の管理、就学時健診、小中学校の枠を超えた取組及び特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりに取り組む。											
主要な事務・事業の概要	○学齢簿の管理（委託料）		311千円									
	学齢簿関連システム保守料及びシステム改修料											
	○特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費）		61千円									
	・小学校ふれあい交流会											
	小学校及び中学校が集まって交流											
	実施中学校区：全中学校区											
	・中学校ふれあい交流会											
	体育交流会 開催日 令和元年6月12日（水）場所：丹後中学校											
	参加校：全中学校											
	○人権教育研究会（消耗品費）		46千円									
	○就学時健康診断（医師謝金、消耗品費、費用弁償）		763千円									
	○負担金		3,717千円									
	・日本スポーツ振興センター負担金		3,559千円									
	・京都府学校保健会負担金		44千円									
	・京都府学校保健主事会負担金		18千円									
	・京都府特別支援教育研究協議会負担金		10千円									
	・教育研究事業負担金		86千円	成果・課題	○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健全で安全な教育環境の推進につながった。 ○特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりができた。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費	5,075千円	5,329千円	254千円	95.2%			
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額			
	事	06 学校安全対策事業				5,329千円	課	学校教育課	
	細事	01 学校安全対策事業	府補 繰入金 諸収入	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金(2/3) ふるさと応援基金繰入金 市有自動車損害共済金	1,099千円 2,000千円 42千円				
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実								
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、児童生徒を事件や事故から守る。								
主要な事務・事業の概要	○子ども安心パトロール車(にこにこカー)の運行・管理 3,270千円 各学校に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し安全確保や犯罪被害防止に努めた。 ・維持管理費及び運行経費 燃料費(ガソリン代) 1,023千円 消耗品費・修繕料(車検、車両消耗品、事故車両修繕ほか) 1,168千円 手数料・保険料・公課費 1,079千円 配車一覧		○スクールガード・リーダー巡回・指導 警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。 年間巡回活動等の実績:5人で323回 報償金・保険料(活動謝金、総合補償保険料) 1,693千円 ○学校の除雪活動 積雪時の通学の安全性を高めるため、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。 保険料(ボランティア活動保険)・修繕料(除雪機) 112千円						
	1	嶺山小、長岡小	8	いさなご小	15	嶺山中			
	2	大宮第一小	9	網野南小、吉野小	16	大宮南小			
	3	網野中	10	橋小	17	島津小			
	4	丹後中	11	宇川小	18	網野北小			
	5	大宮中	12	弥栄小	19	丹後小			
	6	高龍小	13	久美浜中	20	かぶと山小、久美浜小			
	7	教育委員会事務局	14	弥栄中	21	しんざん小			
	成果・課題			○各小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊(ボランティア)等による地域ぐるみの見守り活動が展開されるなど、学校を支える地域の安全体制づくりを推進することで、児童、生徒の安全につながっている。 ○子ども安心パトロール車(にこにこカー)やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、更に安全体制の強化を図っていくことが必要である。 ○通学路の安全性をより高めるため、関係機関と連携し除雪体制を推進する必要がある。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	02 小学校費	7,012千円	7,278千円	266千円	96.3%			
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額			
	事	04 児童教職員健康管理事業				8,356千円	課	学校教育課	
	細事	01 児童教職員健康管理事業							
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実								
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講じることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育活動における安全・安心な環境を整える。								
主要な事務・事業の概要	○需用費(保健衛生消耗品、医薬材料ほか) 1,097千円		○使用料及び賃借料 834千円						
	○委託料 5,081千円		・自動車借上料(検診時医師送迎用) 44千円 ・機械器具借上料(AEDリース料・17校) 790千円						
	・児童検診委託料 3,918千円 心臓検診委託料 1次 833人 (1・4年、経過観察者) 2次 99人 眼科検診委託料 2,456人 耳鼻科検診委託料 2,459人 尿検査委託料(春)1次 2,459人 2次 62人 尿検査委託料(秋)1次 2,464人 2次 64人 脊柱側弯症検診委託料 7人 (校医抽出者)								
	・教職員健康診断委託料 981千円 ・教職員結核検診委託料 182千円								
	成果・課題			各種健康診断を実施するなどし、児童及び教職員の健康を保持増進するとともに、学校の安全・安心な環境を整備することができた。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	5,175千円	5,293千円	118千円	97.7%		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額		
	事	04 生徒教職員健康管理事業				6,182千円		
	細事	01 生徒教職員健康管理事業						
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講ずることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育活動における安全・安心な環境を整える。		主な財源					
主要な事務・事業の概要	○需用費（保健衛生消耗品、医薬材料ほか） 635千円 ○委託料 3,950千円 ・生徒検診委託料 3,185千円 心臓検診委託料 1次 471人（1年、経過観察者） 2次 67人 眼科検診委託料 1,336人 耳鼻科検診委託料 1,341人 尿検査委託料（春）1次 1,364人 2次 94人 尿検査委託料（秋）1次 1,352人 2次 107人 血液検査委託料 462人（2年、経過観察者） 腎臓側わん症検診委託料 15人（校医抽出者） ・教職員健康診断委託料 644千円 ・教職員結核検診委託料 121千円		○使用料及び賃借料 590千円 ・自動車借上料（検診時医師送迎用） 18千円 ・機械器具借上料（AEDリース料・6校） 572千円					
			成果・課題	各種健康診断を実施するなどし、生徒及び教職員の健康を保持増進するとともに、学校の安全・安心な環境を整備することができた。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																															
	項	02 小学校費	96,312千円	96,313千円	1千円	99.9%																																	
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額																																	
	事	05 小学校通学対策事業				111,364千円																																	
	細事	01 小学校スクールバス運行管理事業																																					
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実																																						
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。		主な財源	使用料 市営バス乗車料 518千円 繰入金 ひるさと応援基金繰入金 30,000千円																																			
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。 ○スクールバス運行管理委託料 96,285千円 ※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの <table border="1"> <tr> <td>いさなご小</td> <td>3台</td> <td>橋小</td> <td>1台</td> <td>弥栄小</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>しんざん小</td> <td>1台</td> <td>島津小</td> <td>1台</td> <td>久美浜小</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>3台</td> <td>丹後小</td> <td>4台</td> <td>高龍小</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>3台</td> <td>宇川小</td> <td>1台</td> <td>かふと山小</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td> <td>計</td> <td>29台</td> </tr> </table>		いさなご小	3台	橋小	1台	弥栄小	3台	しんざん小	1台	島津小	1台	久美浜小	1台	大宮南小	3台	丹後小	4台	高龍小	4台	網野南小	3台	宇川小	1台	かふと山小	4台						計	29台						
	いさなご小	3台	橋小	1台	弥栄小	3台																																	
しんざん小	1台	島津小	1台	久美浜小	1台																																		
大宮南小	3台	丹後小	4台	高龍小	4台																																		
網野南小	3台	宇川小	1台	かふと山小	4台																																		
					計	29台																																	
○バス停維持管理経費 10千円 ・火災保険料、土地借上料（15.66㎡）		○需用費（消耗品費） 17千円		成果・課題	○スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバスの運行を行うため、引き続き運行管理委託業者への指導及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。																																		

予 算 科 目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	270千円	271千円	1千円	99.6%		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額	課	学校教育課
	事	05 小学校通学対策事業				269千円		
	細事	03 小学校通学支援事業		主な財源				
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。							
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	○遠距離通学補助金		270千円					
	小学校名	対象児童数	補助金額					
	大宮南	8人	117千円					
	宇川	10人	153千円					
	計	18人	270千円					
成果・課題	遠距離通学をする児童を対象とした遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図ることができた。							

予 算 科 目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	71,569千円	71,603千円	34千円	99.9%		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額	課	学校教育課
	事	05 中学校通学対策事業				79,422千円		
	細事	01 中学校スクールバス運行管理事業		主な財源				
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。		使用料 市営バス乗車料 1,422千円 繰入金 ひるさと応援基金繰入金 20,000千円					
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。		71,521千円					
	○スクールバス運行管理委託料		71,521千円					
	※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。							
	峰山中学校	1台						
	大宮中学校	(1台)						
網野中学校	3台							
丹後中学校	2台							
弥栄中学校	1台							
久美浜中学校	10台							
計	17台(18台)							
※大宮中の車両は、大宮南小スクールバスの大宮中生徒対象分								
○車両維持管理経費		1千円		成果・課題				
・需用費(消耗品費)								
○バス停・車庫維持管理経費		47千円		○スクールバスの運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバスの運行を行うため、引き続き運行管理委託業者への指導及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。				
・燃料費、火災保険料								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	199千円	223千円	24千円	89.2%		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額		
	事	05 中学校通学対策事業				223千円	課	学校教育課
	細事	03 中学校通学支援事業						
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源					
目的	自転車通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。							
主要な事務・事業の概要	○通学用ヘルメット購入補助金（補助率1/2）		199千円					
		中学校名	対象生徒数	補助金額				
		峰山	101人	91千円				
		大宮	46人	41千円				
		網野	20人	18千円				
		丹後	8人	7千円				
		弥栄	41人	37千円				
		久美浜	5人	5千円				
		計	221人	199千円				
						成果・課題	自転車通学をする生徒を対象としたヘルメットの購入支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図ることができた。	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	856千円	907千円	51千円	94.3%		
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額		
	事	08 学校再配置事業				1,064千円	課	学校教育課
	細事	02 学校再配置推進事業						
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源					
目的	京丹後市学校再配置基本計画に基づく「学校づくり準備協議会」を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取組を推進する。							
主要な事務・事業の概要	学校再配置事業を円滑に推進するため、学校づくり準備協議会を設置し、新しい学校の開校に向けた取組を進めるとともに、開校式の実施及び閉校に伴う地域（旧校区）での取組を支援した。							
	令和元年度開校（4月） 丹後小学校							
	○式典関連経費		235千円					
	・旅費（校章・校歌作成者旅費）		191千円					
	・消耗品費（式典用装飾花、看板等）		41千円					
	・手数料（クリーニング代）		3千円					
	○開校準備経費		11千円					
	・需用費（事務用品等）		11千円					
	○閉校記念誌補助金（旧豊栄小）		610千円					
						成果・課題	○再配置後の校区の関係者で構成する「学校づくり準備協議会」を設置し、新たな学校づくりに向けて取り組み、計画通りの再配置を実現することができた。 ○地域の状況変化に応じた計画の見直しを継続するとともに、計画の検証・評価を行う必要がある。	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	179,624千円	179,625千円	1千円	99.9%	(参考)当初予算額	198,190千円				
	目	01 学校管理費										
	事	03 小学校施設整備事業										
細事	01 小学校施設改修事業	国補	学校施設環境改善交付金(1/3)					34,340千円				
		市債	小学校施設整備事業債(緊急防災・減災事業債)					4,700千円				
		市債	小学校施設整備事業債(合併特例債)					120,800千円				
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源									
目的	<p>老朽化している学校施設が多い中、小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。</p>											
主要な事務・事業の概要	○久美浜小学校プール改修等工事		155,438千円	○次年度実施に向けた業務委託		6,203千円						
	・委託料(工事監理業務・意図伝達業務)		3,795千円	・トイレ改修工事実施設計業務		5,443千円						
	・工事請負費		151,643千円	(網野南小・かぶと山小・久美浜小)								
	○網野南小学校プールろ過装置電動弁取替工事		1,353千円	・網野南小学校職員室等エアコン更新工事設計業務		760千円						
・委託料(工事設計業務)		198千円										
・工事請負費		1,155千円										
○宇川小学校屋内消火栓配管改修工事		4,050千円										
・委託料(工事設計業務)		378千円										
・工事請負費		3,672千円										
○その他工事請負費		12,580千円										
・かぶと山小学校普通教室床改修工事		1,290千円			<p>成果・課題</p> <p>○久美浜小学校プールの全面的な改修工事を行うなど、児童の安全・安心を最優先に優先順位を考慮して施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。</p> <p>○多くの学校施設が築30年~40年を経過しており学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画(行動計画)に則り、個々の学校施設の現状を把握し、長寿命化計画を作成する必要がある。</p>							
・大宮第一小学校4年教室エアコン改修工事		1,174千円										
・かぶと山小学校プール槽補修工事		1,298千円										
・大宮第一小学校給食調理室給湯器更新工事ほか12件		8,818千円										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	4,130千円	4,399千円	269千円	93.8%	(参考)当初予算額	4,399千円				
	目	01 学校管理費										
	事	03 小学校施設整備事業										
細事	01 小学校施設改修事業(繰越)	市債	小学校施設整備事業債(合併特例債)					3,800千円				
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源									
目的	<p>学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。</p>											
主要な事務・事業の概要	<p>大宮南小学校プール内に設置されているブロック塀及びプール周辺部等の土留壁について、建築基準法に定められている塀の高さ、鉄筋補強、フェンスへの取替工など基準に適した構造へ改修工事を行った。</p>											
	○工事請負費		4,130千円									
・大宮南小学校プール改修工事		4,130千円										
			成果・課題		施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	28,372千円	28,526千円	154千円	(参考)当初予算額	27,517千円	99.4%	課	教育総務課		
	目	01 学校管理費										
	事	06 小学校施設管理事業										
	細事	01 小学校施設管理事業										
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源									
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。											
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○施設等修繕費 11,621千円 <ul style="list-style-type: none"> ・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕 ○各種検査、手数料 1,015千円 <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、消火器リサイクル料 ごみ持込処理手数料、産業廃棄物処理手数料、漏水検査手数料 ○建物火災保険料 983千円 ○施設保守管理等委託料（15業務） 12,557千円 <ul style="list-style-type: none"> ・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、エレベーター保守点検、給食用リフト保守点検、学校警備、プール給排水設備保守点検、給食施設消毒等業務、PCB収集運搬等、プール循環点検、雑木伐採、貯水槽保守点検、グリストラップ処理、便槽高圧洗浄・消毒 ○施設用地借上料 150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・いさなご小学校（学童農園用地ほか 751.22㎡） ○施設修繕のための原材料、消耗品 641千円 <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド用山土、砂、体育館用ドレッシングオイル、修繕用木材等 		<ul style="list-style-type: none"> ○網野北小学校芝生化事業 851千円 <ul style="list-style-type: none"> ・芝生肥料、草刈機用燃料、芝刈機修繕、補植用芝生及び芝生用土購入 芝生目土作業委託料 ○備品購入費 554千円 <ul style="list-style-type: none"> ・小学校施設消火器 178本（17校） 									
			成果・課題		<ul style="list-style-type: none"> ○更新時期を迎えた消火器を順次更新するなど、施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。 							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	9,724千円	9,922千円	198千円	(参考)当初予算額	10,030千円	98.0%	課	教育総務課		
	目	01 学校管理費										
	事	03 中学校施設整備事業										
	細事	01 中学校施設改修事業										
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源									
目的	老朽化している学校施設が多い中、中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。											
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○網野中学校屋外渡り廊下改修工事 2,689千円 <ul style="list-style-type: none"> ・委託料（工事設計業務） 432千円 ・工事請負費 2,257千円 ○久美浜中学校体育館窓開閉装置改修工事 1,425千円 <ul style="list-style-type: none"> ・委託料（工事設計業務） 410千円 ・工事請負費 1,015千円 ○その他工事請負費 5,610千円 <ul style="list-style-type: none"> ・久美浜中学校通級教室空調機器設置工事 497千円 ・大宮中学校貯水槽内改修工事 367千円 ・丹後中学校第2体育館屋根改修工事 864千円 ・網野中学校浄化槽調整ブロー取替工事 473千円 ・大宮中学校体育館バレー床金具修繕工事 583千円 ・大宮中学校体育館照明機器改修工事 495千円 ・大宮中学校フラッグポール設置工事 1,116千円 ・峰山中学校体育館放送設備改修工事ほか5件 1,215千円 											
			成果・課題		<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の安全・安心を最優先に優先順位を考慮して施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○多くの学校施設が築30年～40年を経過しており学校施設の老朽化が進む中、文部科学省作成のインフラ長寿命化計画（行動計画）に則り、個々の学校施設の現状を把握し、長寿命化計画を作成する必要がある。 							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	8,555千円	12,220千円	3,665千円	70.0%		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額		
	事	03 中学校施設整備事業				12,220千円		
	課	教育総務課						
細事	01 中学校施設改修事業(繰越)		市債	中学校施設整備事業債(合併特別債)		3,400千円		
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源					
目的	学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。							
主要な事務・事業の概要	<p>網野中学校の外周に設置されている建築基準外のブロック塀の撤去及びフェンス設置工事を実施した。また、老朽化により故障した管理棟の空調設備の改修を行った。</p> <p>○工事請負費 8,555千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・網野中学校外周塀等改修工事 3,719千円 ・網野中学校管理棟空調設備改修工事 4,836千円 							
	成果・課題	施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	10,330千円	10,425千円	95千円	99.0%		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額		
	事	06 中学校施設管理事業				9,956千円		
	課	教育総務課						
細事	01 中学校施設管理事業		主な財源					
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源					
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。							
主要な事務・事業の概要	<p>○施設等修繕 3,380千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕 <p>○各種検査、手数料 137千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、消火器リサイクル料等 <p>○建物火災保険料 550千円</p> <p>○施設保守管理等委託料(10業務) 4,238千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、給食用リフト保守点検、学校警備、雑木伐採、給食施設消毒等業務、貯水槽保守点検、グリストラップ処理 <p>○施設用地借上料 1,460千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弥栄中学校(給食棟、テニスコート用地 4,922㎡) <p>○施設修繕のための原材料、消耗品 295千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド用山土、砂、体育館用ドレッシングオイル、修繕用木材等 <p>○備品購入費 270千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 中学校施設消火器 88本(6校) 							
	成果・課題	<p>○更新時期を迎えた消火器を順次更新するなど、施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。</p> <p>○老朽化した施設が多い中、良好な学習環境の確保に向け、今後も適切な維持管理を行う必要がある。</p>						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	136,900千円	138,981千円	2,081千円	(参考)当初予算額	98.5%					
	目	01 学校管理費					141,701千円					
	事	02 小学校管理運営事業										
	細事	01 小学校管理運営事業	寄附金	ふるさと応援寄附金		100千円						
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実	主な財源										
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。											
主要な事務・事業の概要	学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。			○使用料及び賃借料		434千円						
	○需用費 99,956千円			・テレビ受信料、ガス警報器使用料		256千円						
	・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、灯油ほか） 28,891千円			・印刷機借上料、コピー機借上料		178千円						
	・食糧費、印刷製本費（来客用茶、卒業証書印刷ほか） 552千円			○備品購入費		3,649千円						
・電気代 46,355千円			・保健器具、特別支援学級備品、ストーブほか		3,649千円							
・水道料 23,430千円			(内、ふるさと応援寄附金充当額 100千円)									
・修繕費（印刷機等の修繕） 728千円			○負担金、補助及び交付金		588千円							
○役務費 4,895千円			・校長会、教頭会、教務主任会ほか各種団体負担金		588千円							
・電話代、郵送料 3,570千円												
・手数料（ピアノ調律、ミシン調整ほか）、保険料 1,325千円												
○委託料 27,378千円			成果・課題		○教育環境の整備や維持管理など、児童が安心して安全に学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。							
・プール水質検査委託料 201千円			○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。									
・作業員業務人材派遣委託料（11校、11人） 26,723千円												
・理科薬品廃棄処分、害虫駆除委託料 454千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 小学校費	932千円	982千円	50千円	(参考)当初予算額	94.9%					
	目	01 学校管理費					982千円					
	事	02 小学校管理運営事業										
	細事	02 小学校事務補助経費	主な財源									
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実	目的	学校事務職員の複数配置を要する小学校に事務職員を配置し、学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。									
主要な事務・事業の概要	複数配置校 大宮第一小学校 事務補助 1人（1日4時間・週5日勤務）			○臨時職員賃金		929千円						
				○共済費（労災保険料、雇用保険料）		3千円						
			成果・課題		○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。							
			○学校事務の更なる効率化・平準化を図るため、複数校による事務業務を共同で行う研究や取組を進めていく必要がある。									

予 算 科 目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	03 中学校費	59,585千円	61,124千円	1,539千円	97.4 %			
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額	課	学校教育課	
	事	02 中学校管理運営事業				63,184千円			
	細事	01 中学校管理運営事業				寄附金			ふるさと応援寄附金
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実					主な財源			
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。								
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	学校運営に必要な維持管理等を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。								
	○需用費	43,997千円	○使用料及び賃借料		393千円				
	・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、灯油ほか）	13,868千円	・テレビ受信料、ガス警報器使用料		91千円				
	・食糧費、印刷製本費（来客用茶、卒業証書ほか）	308千円	・コピー機、印刷機借上料		302千円				
・電気代	22,148千円	○備品購入費		2,377千円					
・水道料	7,429千円	・電話機、ストーブ、特別支援学級用備品ほか		2,377千円					
・修繕費（印刷機等の修繕）	244千円	（内、ふるさと応援寄附金充当額 100千円）							
○役務費	2,405千円	○負担金、補助金及び交付金		1,028千円					
・電話代、郵送料	1,660千円	・校長会、教頭会、教務主任会ほか各種団体負担金		1,028千円					
・手数料（ピアノ調律、クリーニング、ごみ処理ほか）	745千円								
○委託料	9,385千円	成果・課題		○教育環境の整備や維持管理など、生徒が安心して安全に学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。 ○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。					
・理科薬品廃棄処分	125千円								
・作業員業務人材派遣委託料（4校、5人）	9,260千円								

予 算 科 目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局	
	項	03 中学校費	3,382千円	3,550千円	168千円	95.2 %			
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額	課	学校教育課	
	事	02 中学校管理運営事業				3,550千円			
	細事	02 中学校事務補助経費							
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実					主な財源			
目的	学校事務職員の複数配置を要する中学校に事務職員を配置し学校事務をサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行う。								
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	複数配置校 大宮中学校 事務補助 1人（1日6時間・週5日勤務）								
	再配置校 久美浜中学校 事務補助 1人（1日6時間・週5日勤務）								
	○臨時職員賃金	2,850千円							
	○共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料）	532千円							
成果・課題	○学校事務の点からサポートすることにより、円滑な教育活動の実施と適正な学校運営を行うことができた。 ○学校事務の更なる効率化・平準化を図るため、複数校による事務業務を共同で行う研究や取組を進めていく必要がある。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費						98.9%				
	目	04 学校給食費	34,755千円	35,113千円	358千円	(参考)当初予算額	39,447千円	課	学校教育課			
	事	02 網野給食センター管理運営事業										
細事	01 網野給食センター管理運営事業	市價	学校給食配送車整備事業費(過疎対策費)		4,800千円	市價	学校給食センター整備事業費(過疎対策費)		1,200千円			
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源									
目的	小学校4校(網野北・網野南・島津・橋)、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供し、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する。											
主要な事務・事業の概要	○臨時職員任用経費(調理補助員10人、事務補助員1人)		11,408千円	○浄化槽維持管理委託、浄化槽法定検査手数料		1,299千円						
	○給食調理及び施設等維持経費		9,711千円	○配送車運転委託		717千円						
	・消耗品費(厨房用消耗品ほか)		1,842千円	○検便検査、その他検査		504千円						
	・燃料費(ボイラー用灯油、ガス、配送車燃料)		3,156千円	○その他(旅費、保険料、電気設備保守管理委託ほか)		729千円						
・光熱水費(電気、水道代)		4,713千円										
○修繕料		1,993千円										
・厨房内調理機器修理		346千円										
・施設修理(浄化槽設備ほか)		1,153千円										
・車両点検、車検修理(配送車3台、軽トラック1台)		494千円										
○備品購入費		8,394千円										
・給食配送車1台		4,895千円										
・蒸気回転釜1台、ガス回転釜1台		1,819千円										
・給食用備品(配送コンテナ3台、蒸しカゴほか)		1,401千円										
・小型除雪機		279千円										
				成果・課題	○網野町域の小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供することができた。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。							

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局	
	項	05 保健体育費						99.3%					
	目	04 学校給食費	132,384千円	133,305千円	921千円	(参考)当初予算額	134,092千円	課	学校教育課				
	事	04 小学校給食管理運営事業											
細事	01 小学校給食管理運営事業	市價	小学校給食調理機器類貸付料		4,500千円	市價	小学校給食備品整備事業費(過疎対策費)		1,000千円				
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実		主な財源										
目的	栄養バランスの取れた給食を提供し、児童の心身の健全な発達に寄与する。												
主要な事務・事業の概要	小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。				○備品購入		2,915千円						
	○臨時調理師(大宮第一小 7人)		6,521千円	コンベクションオープン(峰山小・かぶと山小:各1台)									
	・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料)		415千円	消毒保管庫(かぶと山小:1台)									
	・賃金		6,106千円	(冷凍)冷蔵庫(長岡小・丹後小:各1台)									
○給食調理		13,813千円	牛乳用保冷庫(宇川小・久美浜小・かぶと山小:各1台)										
・消耗品費		1,038千円	保存食用冷凍庫(峰山小・大宮南小:各1台)ほか										
・燃料費(ガス)		10,824千円	○協議会等負担金		26千円								
・修繕料(調理機器)		1,558千円	・全国学校栄養士協議会負担金		12千円								
・手数料(包丁研磨・調理備品移設)		393千円	・京都府学校給食研究会負担金		9千円								
○給食調理業務委託		109,109千円	・京都府学校栄養士協議会負担金		5千円								
・委託料(12校)				成果・課題		○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。 ○民間の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。 ○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。							
峰山小、いさなご小、しんざん小、長岡小、大宮南小、丹後小													
宇川小、吉野小、弥栄小、久美浜小、高龍小、かぶと山小													

所属科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	39,231千円	39,853千円	622千円	98.4%		
	目	04 学校給食費				(参考)当初予算額		
	事	05 中学校給食管理運営事業				40,995千円	課	学校教育課
	細事	01 中学校給食管理運営事業	諸収入	中学校給食調理機器類貸付料	1,104千円			
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実	主な財源	市債	中学校給食備品整備事業債(過疎対策債)	400千円			
目的	栄養バランスの取れた給食を提供し、生徒の心身の健全な発達に寄与する。							
主要な事務・事業の概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <p>○臨時調理師(峰山中、大宮中、久美浜中 計10人) 12,259千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 1,592千円 ・賃金 10,667千円 <p>○給食調理 7,598千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 1,258千円 ・燃料費(ガス) 5,130千円 ・修繕料(調理機器) 895千円 ・手数料(包丁研磨、調理備品移設) 315千円 <p>○給食調理業務委託 18,423千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料(2校) 丹後中、弥栄中 		<p>○備品購入 905千円</p> <p>食器消毒保管庫、業務用冷蔵庫(峰山中:各1台) 保存食用冷凍庫、三槽シンク(久美浜中:各1台)</p> <p>○協議会等負担金 46千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学校栄養士協議会負担金 30千円 ・京都府学校給食研究会負担金 3千円 ・京都府学校栄養士協議会負担金 13千円 					
	成果・課題			<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安心・安全な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安心・安全な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>				

所属科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	1,139千円	1,180千円	41千円	96.5%		
	目	04 学校給食費				(参考)当初予算額		
	事	50 学校給食一般経費				1,783千円	課	学校教育課
	細事	01 学校給食一般経費	主な財源					
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実							
目的	学校給食における衛生管理の徹底を図るとともに、献立研究会の活発な活動を促し、衛生管理や栄養面での充実を図る。							
主要な事務・事業の概要	<p>○衛生管理の徹底 1,124千円</p> <p>学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、職員の衛生管理の研修及び衛生対策関連の消耗品の種類や内容を統一しての一括購入・供給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生用消耗品購入 841千円 ・給食調理員等検便検査 188千円 ・給食用食材細菌検査等 18千円 ・職員の衛生管理研修 77千円 <p>京都府学校給食研究協議大会への参加:7人 他市視察:2人</p> <p>○栄養士負担金 15千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府栄養士会負担金 							
	成果・課題			<p>○学校給食全般における衛生管理の徹底及び給食献立の研究を進めることで、衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安心・安全な学校給食を実施していく必要がある。</p>				

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	03 文教施設災害復旧費	211千円	2,223千円	2,012千円	9.4%							
	目	01 公立学校施設災害復旧費				(参考)当初予算額							
	事	01 公立学校施設災害復旧事業				0千円							
	細事	01 公立学校施設災害復旧事業											
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実												
目的	令和元年10月台風19号の暴風により被災した学校施設の復旧を図る。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	○委託料 211千円 ・網野北小学校プール附属棟災害復旧工事設計業務												
	<table border="1"> <tr> <td>参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>212千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.5%</td> </tr> </table> ■令和2年度への繰越事業 2,011千円 ・網野北小学校プール附属棟災害復旧事業 令和2年6月完成		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	212千円		実質的な予算執行率	99.5%					
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	212千円											
	実質的な予算執行率	99.5%											
成果・課題	○令和元年10月台風19号の暴風により、網野北小学校プール附属棟の屋根が剥落する災害が発生したため、復旧工事に向けた設計業務を実施した。 ○引き続き復旧事業を実施することにより、早期に学校施設の回復を図る必要がある。												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																										
	項	01 教育総務費	3,837千円	3,875千円	38千円	99.0%																																												
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額																																												
	事	12 教育のまちづくり推進事業				3,875千円																																												
	細事	01 地域学校協働本部事業																																																
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実																																																	
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。		主な財源	府補 地域で支える学校教育推進事業費補助金(2/3) 1,951千円																																														
主要な事務・事業の概要	地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能を持った地域の人材を「学校支援ボランティア」として登録し、全てのこども園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。																																																	
	○地域コーディネーター謝金(6人分) 3,048千円 ○地域コーディネーター旅費 291千円 ○消耗品、印刷製本費 497千円 ○有料道路通行料 1千円 <活動概要> ○実施期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日 ○実施場所 市内全小学校(17校)、中学校(6校)、こども園(6園) ○地域コーディネーター 6人(配置先:6中学校) ○ボランティア登録者数 557人(令和元年度新規登録者数16人) ○広報紙の発行 2回(ボランティア募集、活動報告) ※ボランティアの登録状況(令和2年3月末現在) (単位:人)		○ボランティア活動の内容等 ・学習支援(教科指導補助、「総合的な学習」講師補助、部活動指導支援等) ・環境支援(学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等)																																															
成果・課題	<table border="1"> <thead> <tr> <th>町域</th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>市外</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>114</td> <td>91</td> <td>144</td> <td>72</td> <td>65</td> <td>59</td> <td>12</td> <td>557</td> </tr> </tbody> </table>		町域	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	市外	合計	人数	114	91	144	72	65	59	12	557	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 域</th> <th>活動日数</th> <th>活動人数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中学校区</td> <td>1,191日</td> <td>3,509人</td> </tr> <tr> <td>大宮中学校区</td> <td>386日</td> <td>487人</td> </tr> <tr> <td>網野中学校区</td> <td>597日</td> <td>4,120人</td> </tr> <tr> <td>丹後中学校区</td> <td>193日</td> <td>454人</td> </tr> <tr> <td>弥栄中学校区</td> <td>279日</td> <td>557人</td> </tr> <tr> <td>久美浜中学校区</td> <td>501日</td> <td>5,400人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,147日</td> <td>14,527人</td> </tr> </tbody> </table> ○地域住民の経験や特技を学校の教育活動等に活かすことで、地域による学校教育支援はもとより、多世代交流に繋がり、市民の生きがい作りになっている。 ○地域による学校の「支援」から、地域と学校のパートナーシップに基づく双方向の「連携・協働」体制に発展させる必要がある。 ○学校活動の多様化に伴うニーズを的確に把握し、地域特性を活かした人材(ボランティア登録者)をより多く確保していく必要がある。						区 域	活動日数	活動人数(延べ)	峰山中学校区	1,191日	3,509人	大宮中学校区	386日	487人	網野中学校区	597日	4,120人	丹後中学校区	193日	454人	弥栄中学校区	279日	557人	久美浜中学校区	501日	5,400人	合 計	3,147日	14,527人
町域	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	市外	合計																																										
人数	114	91	144	72	65	59	12	557																																										
区 域	活動日数	活動人数(延べ)																																																
峰山中学校区	1,191日	3,509人																																																
大宮中学校区	386日	487人																																																
網野中学校区	597日	4,120人																																																
丹後中学校区	193日	454人																																																
弥栄中学校区	279日	557人																																																
久美浜中学校区	501日	5,400人																																																
合 計	3,147日	14,527人																																																

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	26千円	98千円	72千円	(参考)当初予算額	26.5%					
	目	03 保育事業費										
	事	04 保育支援事業										
	細事	02 日用品費等援助事業	国補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	8千円							
		府補	子ども・子育て支援交付金(1/3)	8千円								
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源									
目的	低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入費などの実費徴収額について、費用の一部を助成し、対象家庭の経済的負担を軽減する。											
主要な事務・事業の概要	○扶助費(日用品費等援助費) 26千円 ・支給児童数 2人(2世帯) 5歳児(1号認定児)1人、5歳児(2号認定児)1人 ・事業費 給食費 3,600円 × 6か月 × 1人 = 21,600円 教材費・行事費等 2人分 4,370円 計 25,970円						成果・課題	低所得世帯の給食費、教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減することに寄与した。				

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	2,990千円	3,108千円	118千円	(参考)当初予算額	96.2%					
	目	01 児童福祉総務費										
	事	50 児童福祉総務一般経費										
	細事	01 児童福祉総務一般経費	府補	子ども・子育て支援事業費府補助金(10/10)	19千円							
基本計画	25 子育て支援の総合的な推進		主な財源									
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費											
主要な事務・事業の概要	○報酬 36千円 ・京丹後市いじめ問題調査委員会委員報酬(5人・1回) ○旅費 86千円 ・幼児教育・保育無償化意見交換会ほか担当者会議旅費 68千円 ・京丹後市いじめ問題調査委員会委員費用弁償 18千円 ○需用費 561千円 ・公用車燃料代(3台)及び車検(2台)費用等 ○役務費 136千円 ・車検費用、自動車損害保険料等 ○使用料及び賃借料 38千円 ・有料道路通行料 ○備品購入費 49千円 ・子ども未来課執務室シュレッダー(1台) ○償還金利息及び割引料 2,074千円 ・過年度子ども・子育て支援交付金国庫返還金 2,059千円 ・過年度子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫返還金 15千円		○公課費 10千円 ・公用車重量税(2台)				成果・課題	支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に遂行することができた。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	3,984千円	4,080千円	96千円	(参考)当初予算額	97.6%					
	目	01 教育委員会費					4,080千円	課	教育総務課			
	事	50 教育委員会一般経費										
	細事	01 教育委員会一般経費										
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実	主な財源										
目的	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会を運営する。											
主要な事務・事業の概要	教育委員の報酬、会議参集や研修費用及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出した。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会9回と協議会5回を開催した。また、各種研修や先進地視察・市内学校視察等の活動を行った。											
	○報酬	3,456千円										
	○旅費等	170千円										
	○負担金	358千円	成果・課題	○各種研修会への参加や管内・管外の視察を実施するなど、積極的な活動を行うことにより幅広い識見を得ることができた。 ○課題解決に向け、地域の意向や教育現場等の状況を把握し、教育施策や教育委員会の意思決定に反映させるため、管内視察等の充実を図る必要がある。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費	7,010千円	7,681千円	671千円	(参考)当初予算額	91.2%						
	目	02 事務局費					8,313千円	課	教育総務課				
	事	50 事務局一般経費											
	細事	01 事務局一般経費											
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実	主な財源											
目的	教育委員会事務局の円滑な運営及び公用車の適正な維持管理を行う。												
主要な事務・事業の概要	○事務局運営に係る経費		4,418千円	○各協議会、団体への負担金									140千円
	○教育振興計画中間見直しに係る経費		439千円	○教育委員会事務局の運営について、経費削減に努めながら円滑な執行ができた。 ○平成30年度から2か年かけて教育振興計画の中間見直しを行い、後期計画として京丹後市教育振興計画（令和2年度改定版）を策定し、併せて概要版を全戸配布することで、周知することができた。									
	○公用車の維持管理経費		2,013千円	○全国都市教育長協議会負担金、近畿都市教育長協議会負担金、定時制通信教育振興会負担金、安全運転管理者講習会負担金等									

外算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局												
	項	01 教育総務費						4,752千円	4,777千円	25千円	99.4 %	教育総務課								
	目	02 事務局費																		
	事	14 学校跡施設管理事業																		
細事	01 学校跡施設管理事業	財産収入 土地建物貸付収入	1,540千円																	
基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実	財産収入 学校教育施設整備基金利子収入	1千円																	
目的	学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。	主な財源																		
主要な事務・事業の概要	○閉校施設修繕料（7施設） 1,638千円 消防設備、貯水槽、漏水等の修繕を行い、施設の適正管理を図った。 修繕施設：旧橋小学校・旧宇川中学校・旧海部小学校・旧湊小学校 旧大宮第三小学校・旧豊栄小学校・旧黒部小学校	○積立金 1,541千円 学校教育施設整備基金積立金 建物賃貸借料を基に国が算出した国庫納付金相当額以上を積み立てる <ul style="list-style-type: none"> ・旧大宮第三小学校分 214千円 ・旧三津小学校分 1,326千円 ・基金利子分 1千円 																		
	○維持管理経費 598千円 貯水槽法定検査手数料（容量10m ³ を超える貯水槽2施設）、建物火災保険料 廃家電処理手数料、貯水槽保守点検、消火器リサイクル手数料等	○工事請負費 748千円 学校跡施設（旧豊栄小学校）高圧気中開閉器取替工事																		
	○備品購入費 227千円 学校跡施設消火器 74本（8施設）	○更新時期を迎えた消火器を順次更新するなど、学校跡施設を適切に管理することができた。 ○旧海部小学校の一部を京都府教育委員会（京都府立久美浜高等学校）へ無償貸与し、学校跡施設の有効活用を図った。 ○利活用が進まない施設については、施設の耐震性及び老朽化の状況等を考慮し、解体も含めて検討する必要がある。																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平成30年度末 現在高</th> <th colspan="3">令和元年度中増減額</th> <th rowspan="2">令和元年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>繰入金</th> <th>運用利子</th> <th>積立金</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>①-②+③+④</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,178</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>1,540</td> <td>3,719</td> </tr> </tbody> </table>	平成30年度末 現在高	令和元年度中増減額			令和元年度末 現在高	繰入金	運用利子	積立金	①	②	③	④	①-②+③+④	2,178	0	1	1,540	3,719
平成30年度末 現在高	令和元年度中増減額			令和元年度末 現在高																
	繰入金	運用利子	積立金																	
①	②	③	④	①-②+③+④																
2,178	0	1	1,540	3,719																